

日本プロセス化学会第 35 回理事会議事録

日時 平成 30 年 7 月 25 日(水) 15 時 00 分～16 時 30 分
場所 タワーホール船堀会議室

議題

1 確認・報告事項

- (1) 第 34 回理事会議事録(2017 年 12 月 8 日開催、学会 HP 掲載)が承認された
- (2) 役員移動(新任理事の紹介・ご挨拶)が承認された
退任理事(敬称略): 武内好行(塩野義製薬)、満田勝(カネカ)
新任理事(敬称略): 青山恭規(塩野義製薬)、武田俊弘(カネカ)、稲越直人(東和薬品)
村瀬徳晃(大正製薬)
- (3) 2018 サマーシンポジウム準備状況について報告があった
招待講演 12 件、ポスター発表 100 件、機器展示 107 件、事前参加登録者 600 名超、懇親会事前参加登録者 400 名超
- (4) 第 13 回プロセス化学ラウンジ 2018 年 11 月 30、12 月 1 日(金・土)準備状況が報告された
前回同様 5 演題、45 分講演
会場等変更無し
- (5) 2018 ウィンターシンポジウム 2017 年 12 月 7 日(金)京都テルサについて準備状況が報告された
午前中に新たなイベントを計画中(詳細は協議事項として検討予定)
- (6) 第 12 回プロセス化学ラウンジ(2017 年 12 月 1-2 日(金・土)湯河原)の成果が報告された
会計収支報告があった
アンケートの結果、構成・内容についてはおおむね参加者の不満はなし(詳細は学会 Web サイト参照)
全員参加型で議論が盛り上がるようにしていきたい
- (7) 2017 ウィンターシンポジウム 12 月 8 日(金)長崎ブリックホールの成果が報告された
参加者数、収支報告がされた
- (8) 地区フォーラム(東四国・東海・北陸)について報告があった
東四国フォーラム: 2018/1/6、2018/6/16 開催、2018/10/20、2019/1/12 開催予定
東海地区フォーラム: 2018/6/8 開催、2019 年度は日程未定
2019 年度より幹事 22 名
北陸フォーラム: 2018/5/30 開催。キーワード「地場産業の発展を目指す」
第 3 回は「品質・晶析」をテーマにする予定
- (9) JSPC 表彰委員交代について報告があった
退任委員(敬称略): 武内好行(塩野義製薬)
新任委員(敬称略): 青山恭規(塩野義製薬)
- (10) 有機合成化学協会との共同事業について報告があった
日本プロセス化学会・有機合成化学協会ジョイント講演会(出前講義)
2018/6/8 名古屋工業大学 Nitech ホールにて開催。
参加者 214 名、活発な質疑応答が行われた。
- (11) 出版委員会より報告があった
OPR&D とのコラボ事業について報告があった
- (12) その他
企業研究者たちの感動の瞬間配布状況(資料 2)、
会員入会状況(資料 3)、
出前講義(医薬品のプロセス化学 1, 2 版)配布について順次報告があった(資料 4)

2 協議事項

- (1) 2017 年度(2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日) 決算書が承認された
- (2) 2018 年度予算案が承認された
- (3) 2018 年度通常総会次第案：総会資料が承認された
- (4) 今後のシンポジウム予定・ウィンターシンポジウム午前の有効活用について検討された
将来計画委員会での検討内容が報告された
学生対象のセミナーと昼食会を 2018 ウィンターシンポジウムで行うことが承認された
- (5) 2018 サマーシンポジウム JSPC 優秀賞の選考委員について協議された
- (6) 有機合成化学協会との共同事業のあり方について検討された
2019/6/3-4 に仙台で行われる第 115 回有機合成シンポジウムに併せて 6/5 にジョイント講演会（出前講義）を実施することが承認された
- (7) 地区フォーラムに関する進行状況が報告され承認された
- (8) 2019 ISPC について（Organizing Committee、講演者、スケジュールなど）協議され承認された
- (9) 2020 PACIFICHEM（ハワイ）シンポジウムについて協議され承認された
- (10) 出前講義のテキスト（医薬品のプロセス化学第 2 版）配布の継続について協議され、2019 年度以降はテキストを配布しないことが承認された
- (11) その他（OPR&D 誌の現状と積極的な投稿のお願い）が承認された

理事会終了後、将来計画委員会委員との合同情報交換会が開催された。

以上

文責：佐治木（森重）20180821

資料 1 2017 ウィンターシンポジウム報告

開催年月日：2017 年12 月8 日(金) 開催場所：長崎ブリックホール

招待講演：5 件 JSPC 優秀賞講演：3 件

参加総数 240 名

事前参加登録者 214 名

当日参加登録者 18 名

講演者 8 名

情報交換会参加総数 160 名

事前参加登録者 136 名

当日参加登録者 24 名

JSPC 2016 ウィンターシンポジウム総合収支:

収入 参加費収入 107 件: 183,000

情報交換会収入 160 件：448,000

広告収入 6 件：226,800

小計 857,800

支出 会場費 95,900

ブリックホール長崎 備品代 226,561

シンポジウム会場看板設置費 48,600
情報交換会費 916,462
講師謝礼金 (3 名、源泉徴収含) 135,871
アルバイト代 (15 名) 138,000
昼食代 (理事会29 名、スタッフ19 名) 77,290
管理・運営費 (化学工業日報) 1,937,777
小計 3,576,461

支出-収入 差し引き **2,718,661** (学会補助)

資料 2 企業研究者たちの感動の瞬間 送本

賛助会員 108 件 x 2 冊 = 216 冊
個人会員 312 件 x 1 冊 = 312 冊
合計 528 冊 (1 冊 3024 円 + 送料 200 円、合計 1,702,272 円)

資料 3 会員入会状況

賛助会員 108 社 名誉会員 4 名 正会員 347 名 学生会員 39 名 (7 月 2 日現在)

資料 4 出前講義：医薬品のプロセス化学 (1,2 版)

2018	3 件	110 冊 (本日現在)	
2017	1 件	235 冊	
2016	4 件	150 冊	
2015	4 件	345 冊	
2014	3 件	120 冊	
2013	6 件	315 冊	
2012	7 件	375 冊	
2011	4 件	180 冊	
2010	6 件	250 冊	
2009	4 件	213 冊	
2008	7 件	562 冊	
2007	3 件	90 冊	
2006	14 件	620 冊	
2005	3 件	300 冊	計 3015 冊

2017 年 5 月に 250 冊増刷したが、在庫は既に底をついている状態。